

## 支援の流れ

1

### 相談

支援について話を聞きたい学生は、障害学生支援室に面談の申し込みをします。メールか電話でご予約をお取りください。

2

### 支援の申請・面談

支援を希望する方は、障害者手帳の写し、もしくは医師からの診断書等とともに、「障害学生特別措置申出書」(※)に必要事項を記入し、障害学生支援室に提出してください。この時、障害の程度や状態などを教えてください。

3

### 障害学生支援委員会と個別支援会議における審議

障害学生支援委員会で合理的配慮の必要性を審議し、個別支援会議でより具体的な支援内容を話し合い、履修指導を行います。

4

### 支援開始

学生本人より直接科目担当教員に必要な支援の説明をし、教員と学生本人で支援についての合意形成を行い、支援の開始となります。

5

### 定期面談・振り返り

障害学生支援を受ける学生は障害学生支援室にて、定期的に面談を行い、支援の状況を確認します。この時、必要に応じて支援の再調整をします。また学期末には支援の内容を振り返り、支援内容を見直します。

## 所在地

### 保健センター 障害学生支援室

〒186-8601 東京都国立市2-1  
西キャンパス 第2講義棟1階

開室時間：月～木 10:00～12:00, 13:00～17:00  
(相談受付は16:30まで)

※金曜、祝日、年末年始、および学長の定める休日は閉室となります

<http://www.hit-u.ac.jp/shien/counseling/shougai/shougaiashien.html>



## 連絡先

TEL : 042-580-8927

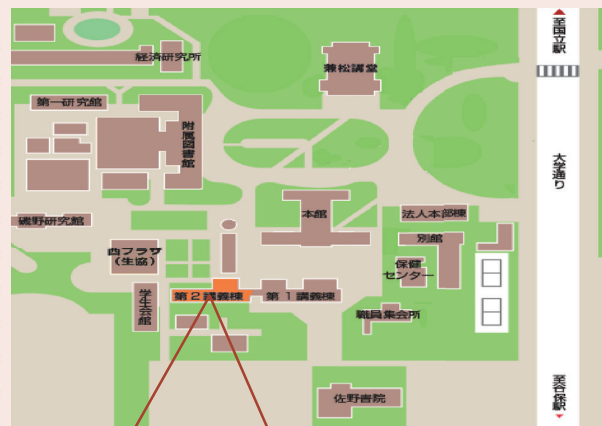
E-mail : [stu-ss.g@dm.hit-u.ac.jp](mailto:stu-ss.g@dm.hit-u.ac.jp)

※相談をご希望される方は、事前に予約をお願いいたします。

右のQRコードからメール作成画面が表示されます→



## 障害学生支援室へのアクセス



階段入口

スロープ入口

第2講義棟

第1講義棟

障害学生支援室  
(西キャンパス 第2講義棟1階)

障害学生支援室のホームページにはバリアフリー(アクセシビリティ)マップを掲載しています。



保健センター

障害学生支援室



国立大学法人

一橋大学

※支援申請時に必要な書類については障害学生支援室のホームページをご覧ください。

2019年6月発行

## 障害学生支援室について

障害学生支援室は、障害のある学生の修学に関する相談に応じ、他の学生と平等な教育を受ける機会を提供するための調整機関です。つまり単位取得や卒業を保証するものではなく、他の学生と同じように学べる機会を保障することを目的としています。「社会的障壁のため修学できない」ことのないよう、社会的障壁除去に努め、勉強をしたい学生を応援します。

障害のある学生に対し、直接・間接の支援提供を行えるよう、修学に関係する部署や教職員が、学内外での連携・協働を行っています。支援を希望される在学生の方は、お気軽に障害学生支援室までお問い合わせください。

## 支援対象

「障害学生」には、身体に障害がある学生の他、発達障害、その他の精神障害などの学生も含まれます。障害学生支援室は、「障害を持ち（もしくは障害の疑いを持ち）、かつ、支援を求め、支援の必要性が認められた学生」に対して、学内で定められた支援や援助の調整を担当します。

## 支援内容

障害学生支援は、原則、本人の意思表示に基づき、手続きを開始します。障害学生支援委員会での審議を経て、科目担当教員と話し合って具体的な支援内容を決定します。

### 支援例

- **すべての障害学生に共通**
  - ・ 修学に関する相談
  - ・ 他機関への紹介、連携（※）
- **聴覚障害**
  - ・ パソコンノートテイク、手話通訳の手配 他
- **視覚障害**
  - ・ テキストのデータ化 他
- **肢体不自由**
  - ・ 施設の整備 他
- **発達障害**
  - ・ 学修に伴うスケジュール管理などの相談
  - ・ 認知特性に伴う症状への情報保障の手立ての検討
  - ・ 授業や試験での物理的環境の調整 他
- **精神障害**
  - ・ 授業や試験での物理的環境の調整 他
- **性同一性障害**
  - ・ 学生名簿に登録する名前 他
- ◆ **学内教職員向け**
  - ・ コンサルテーション
  - ・ FD/SDの開催



※公認心理師法第四十二条第2項に基づき、障害学生に主治医がある時には、障害学生支援室はその指示に従います。

## 支援者の募集

障害のある学生が希望する支援内容に応じて、ボランティアを募集します。

支援内容によって、

- ・ 有償／無償の二通りの活動となります。
- ・ 養成講座の受講などが必須となることもあります。

### 【支援内容例】

- ・ ノートテイク（手書きもしくはパソコンを使用して講義内容を文字にして伝えます。）
- ・ テキストのデータ化、校正作業 など

ボランティアを募集する際は障害学生支援室ホームページに掲載しますので、随時ご確認ください。

